

大分ケアワーカー集会

本当はもっとこうしたい！～その思い、あきらめないで～

日時:2026年9月26日(土) 13:00~16:00

会場:J:COMホルトホール大分 302.303会議室

参加方法:現地「資料代 500円」/オンライン無料配信

「住み慣れた地域で、この家で、ずっと暮らしたい」
そんな利用者の願いにもっと寄り添いたいと感じているあなたへ



地域をもっとよくしたい！
と、感じている方も大歓迎！

第1部

記念講演 「過疎地域の福祉革命」

13:00~14:00

～「やりたい」気持ちを大切に、地域住民の望む最期を叶える～

株式会社「一期一会」代表取締役 安田 由加里 さん

著書
「過疎地域の
福祉革命」



看護師として大きな組織に属して働く中で、もどかしさがつのる日々。
「利用者の願いを叶えたい。やりたいケアがあるのに、ルールや枠組みに縛られ、
その思いが実現できない……」「だったら、志ある仲間と自分たちで起業すれば、理想
のケアに近づけるのでは……。」

そんな思いから看護師、ケアマネジャー、理学療法士、医療事務経験者が力を合わせ、
2019年に株式会社「一期一会」を設立し、過疎が進む兵庫県上郡町で訪問看護ス
テーションを起業。

利用者や働く仲間一人ひとりの「やりたい」気持ちを大切に、そのチャレンジにとことん
よりそうケアを実践。「一緒に働きたい」と、働く仲間は5年間で30人に！元気高齢者が
増え、要介護高齢者が減り、町の介護費の2000万円の削減に貢献！地域に雇用が生
まれ、住民が“自宅で最期を迎える”という選択肢が持てる町に変わっていく。



第2部

トークセッション 「専門職の新しい働き方の選択肢が広がる」

～理想のケアをめざして、仲間と協同労働で仕事をおこす～

14:00~15:00

「利用者や地域のために働きたい」「地域の困りごとを仕事にしたい」…
そんな思いを持つ仲間が集まり、自ら出資し、対等な関係で経営にも参加し、力を合わせて
仕事をおこす新しい働き方、「**協同労働**」が今、注目されています。

2022年に施行された「労働者協同組合法」により、3人以上仲間がいれば届け出だけで労
働者協同組合を設立し、協同で「地域の必要に答える仕事おこし」ができるようになりました。
利用者や地域を思うケアワーカーが主人公になれる協同労働の働き方を紹介します。

事例報告: 労働者協同組合 あるく(代表廣野さん)、ゆりかご(所長 鎌倉さん)

コメンテーター: 安田由加里さん



第3部

つながるカフェでケアワーカーの本音トーク

15:00~16:00

せっかくの出会いを大切に…お茶を囲んで、気軽な交流の場を設けます。
理想と現実とのギャップ、本当はもっとこうしたい… ふだん胸に溜めているケ
アワーカーの率直な想いをつぶやいてみませんか。



大分ケアワーカー集会

登壇者プロフィール



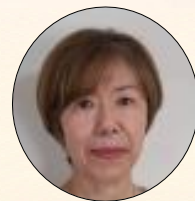
安田 由加理氏

高齢化に悩む過疎で理想のケアを実現したいとの思いから仲間と起業。多職種が連携する包括的な地域医療・福祉とまちづくりのモデルを切り開いている。



鎌倉 かおる氏

日田市でヘルパー2級養成研修で出会った仲間と一緒に訪問介護事業を「協同労働」で起業・現在は、大分市本神崎で小規模多機能ホームを開設。「ここでずっと暮らしたい」という住民の願いに応えるために仲間と奮闘中。



廣野 るみ子氏

熊本県第1号の労働者協同組合として生活介護事業所を開設。全員で話し合える風通しの良さを軸に、みんなが「いいね!」と思える仕事に柔軟に挑戦。そのおおらかな姿勢で、障害の有無を問わず誰もが心地よく働ける場を地域に生み出している。

「ないなら、つくっちゃえ」～ケアの未来を、私たちの手で～

今、ケアの現場で「協同労働」という新しい働き方が広がっています。

自分たちで決め、安心して自分を出せる。一人ひとりが主人公となり、利用者や地域と共につくる。一人ではあきらめてしまうことも、仲間とならきくと実現できます。「労働者協同組合法」を活用し、あなたも仕事をおこしてみませんか?「あったらいいな」「こうできたらいいね」を語り合い、仲間と一緒にその思いカタチにしませんか。

実践事例：ケアワーカーによる労働者協同組合の設立が各地に広がっています。



労働者協同組合うつわ
(大阪府大阪市)

高齢者への訪問介護事業

制度の枠の中でしか仕事ができない限界を感じる中で、「この働き方なら私たちが求めている介護ができる」と、7人の仲間と設立し訪問介護事業を開始。対話を大事にし、在宅を希望する、その人に寄り添うケアを実践している。



エイトバードカンパニー
労働者協同組合(東京都板橋区)

高齢者リハビリデイサービス、ヤングケアラー支援

急性期、回復期の病院内での仕事に限界を感じ、「もっと地域とつながり社会的事業を行いたい」との思いから、理学療法士の仲間たちと労働者協同組合を設立。リハビリ型デイサービスを基盤に、高齢者や子どもたちが共に暮らせる地域づくりの様々な活力に取り組んでいる。



労働者協同組合コトノワ
(熊本県玉名市)

障害児通所支援(放課後等デイサービス)

障害のある子どもたちが安心して成長できる居場所を提供するために設立。働く人自らが主体となって運営することで、子どもやご家族の声を聴き取りニーズに寄り添った柔軟な支援を実現している。

申込・お問い合わせ



労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
大分東部地域福祉事業所ゆりかご 担当:鎌倉
Tel:097-524-8088

主催

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

後援

大分市、大分県社会福祉協議会、大分市社会福祉協議会

あなたの思いが、地域と未来をつくる第一歩に。